

<受験票送付用住所>

確実に届く住所を記入してください。

建物名や部屋番号まで正しく記入してください。

この用紙はそのまま受験票送付に使用します。

右記の「受験票」とともに大学へ提出してください。

郵便番号	
都・道 府・県	市・郡 区
氏名 (様方)	
様	

※氏名欄の「様」はそのままにしてください。
消したり、「行」などとしたりする必要はありません。

コンビニエンスストア
クレジットカード
収納証明書
貼付欄

取扱銀行
3
出納印

(切り離してください)

2021年度法政大学大学院 受験票

受験 番号	この欄には何も記入しないでください。
----------	--------------------

志願 専攻	修士・博士後期課程・研修生 (いずれかを○) (専攻 インSTITUTE)
----------	---

氏名	
----	--

【注意】

1. 太枠内を記入してください。
2. 受験票は左記の「受験票送付用住所」とともに、大学へ提出してください。
大学で必要事項を確認後、受験票を発送しますので、試験会場に必ず持参してください。

(切り離してください)

<2021年度大学院入学選考料>

A

電信扱 振込依頼書

(取扱店保存)

勘定 科目	
----------	--

依頼日	年 月 日	振込 指定	電信扱	手数料	
先方	三井住友銀行 飯田橋支店		金額	¥ 3 5 0 0 0	
受取人	預金 種目	普通預金	口座 番号	2 9 1 1 4 2 6	
	口座 名	ハウセダイガク ダイガクイン			
志願者	法政大学大学院				
	コード	氏名 (カタカナ)			
	0 1				
	氏名				
	住所				

左記銀行の本支店間は手数料無料です。

取扱銀行
1
出納印

銀行取扱期間 各専攻の出願期間と同様(期間後取扱不可)
〔注〕 ※欄を記入してください。

(銀行で切り離してください)

B 振込金受領書

(本人保存)

依頼日	※ 年 月 日
先方銀行	三井住友銀行 飯田橋支店
受取人	法政大学大学院
志願者名	※ 殿

(注) ※欄を記入してください。

<2021年度大学院入学選考料>

金額 35,000 円

上記のとおり振込金として受領しました。

取扱銀行
2
出納印

(銀行で切り離してください)

(注) 受験票送付用住所記入用紙および受験票は、出願書類とともに大学へ提出してください。

(注) 入学検定料を銀行から振り込む場合、A 振込依頼書・B 振込金受領書を使用してください。

また、支払った後、銀行の出納印を「受験票送付用住所記入用紙」にも必ず押しつけてください。

コンビニまたはクレジットカードで支払う場合、A・Bは使用せず、収納証明書を取得して受験票送付用住所に貼付してください。

(注) 一度納入された検定料は、事由の如何にかかわらず返還できません。

入学志願票 (入学試験面接カード)

受験番号	
------	--

志願専攻	研究科	専攻	写真貼付枠 (4cm×3.5cm) 1. 3か月以内撮影のもの 2. スナップ写真不可 3. 写真裏面に志望専攻名と氏名を記入のこと
	(プログラム・コースがある場合)	プログラム・コース	
	(インスティテュート志願者は✓し専攻名を記入)		
	<input type="checkbox"/> 国際日本学インスティテュート (所属希望専攻: 専攻)		
	<input type="checkbox"/> 連帯社会インスティテュート (所属希望専攻: 専攻)		
	(課程○→) 修士課程 ・ 博士後期課程 ・ 研修生		
(入試種別○→) 一般 ・ 外国人 ・ 社会人 ・ 研修生			
(修士課程と研修生の併願制度がある専攻・試験の場合○→) 併願を 希望する ・ 希望しない			
志願者氏名	姓 (Family Name)	名 (First Name)	性別
	フリガナ		男 ・ 女
	漢字表記		
	英語表記		
生年月日	(西暦) 年 月 日生 (満 歳)	国籍	

学 歴		・日本国籍志願者は高等学校の学歴から記入し、全ての学歴を記入すること ・外国籍志願者は小学校の学歴から記入し、日本語学校の学歴も記入すること	
区分	学校名 (学部・学科名は省略せず記入)	在学期間 (入学や卒業の区分は該当するものに○)	
国立・公立・私立・その他		(西暦) 年 月 入学・編入学・転入学	
		(西暦) 年 月 卒業・卒業見込・修了・修了見込	
国立・公立・私立・その他		(西暦) 年 月 入学・編入学・転入学	
		(西暦) 年 月 卒業・卒業見込・修了・修了見込	
国立・公立・私立・その他		(西暦) 年 月 入学・編入学・転入学	
		(西暦) 年 月 卒業・卒業見込・修了・修了見込	
国立・公立・私立・その他		(西暦) 年 月 入学・編入学・転入学	
		(西暦) 年 月 卒業・卒業見込・修了・修了見込	
国立・公立・私立・その他		(西暦) 年 月 入学・編入学・転入学	
		(西暦) 年 月 卒業・卒業見込・修了・修了見込	
国立・公立・私立・その他		(西暦) 年 月 入学・編入学・転入学	
		(西暦) 年 月 卒業・卒業見込・修了・修了見込	
国立・公立・私立・その他		(西暦) 年 月 入学・編入学・転入学	
		(西暦) 年 月 卒業・卒業見込・修了・修了見込	
国立・公立・私立・その他		(西暦) 年 月 入学・編入学・転入学	
		(西暦) 年 月 卒業・卒業見込・修了・修了見込	
これまでのゼミ担当教員・指導教員名 (大学学部時代など)			
卒業論文・ゼミ論文・修士論文名 (いずれかを記入)			

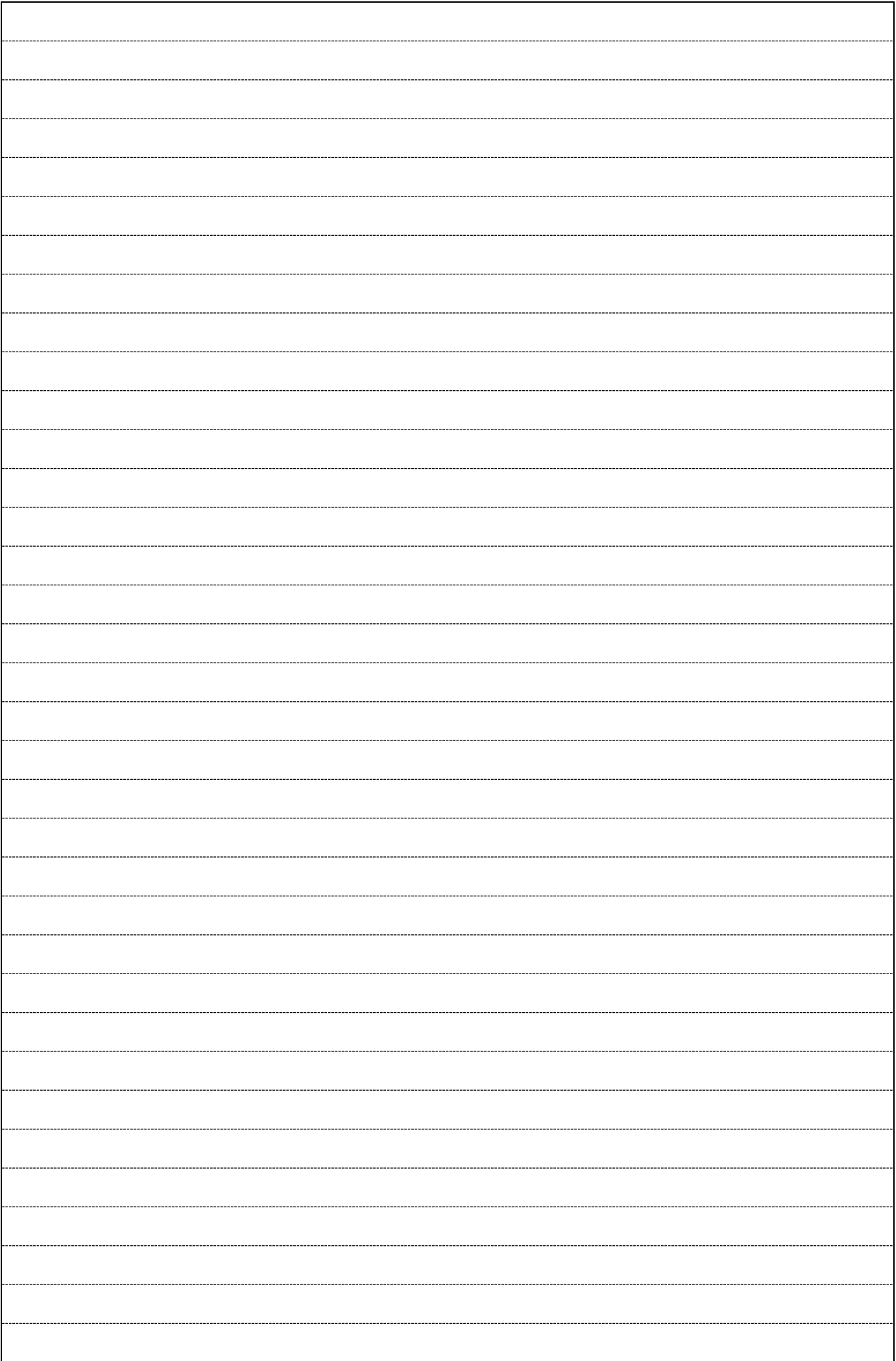
学 位（修士以上を記入。学士の学位については記入不要） ※見込みは記入不要			
	学位名	大学院名	論文題目
(西暦)	年 月		
(西暦)	年 月		

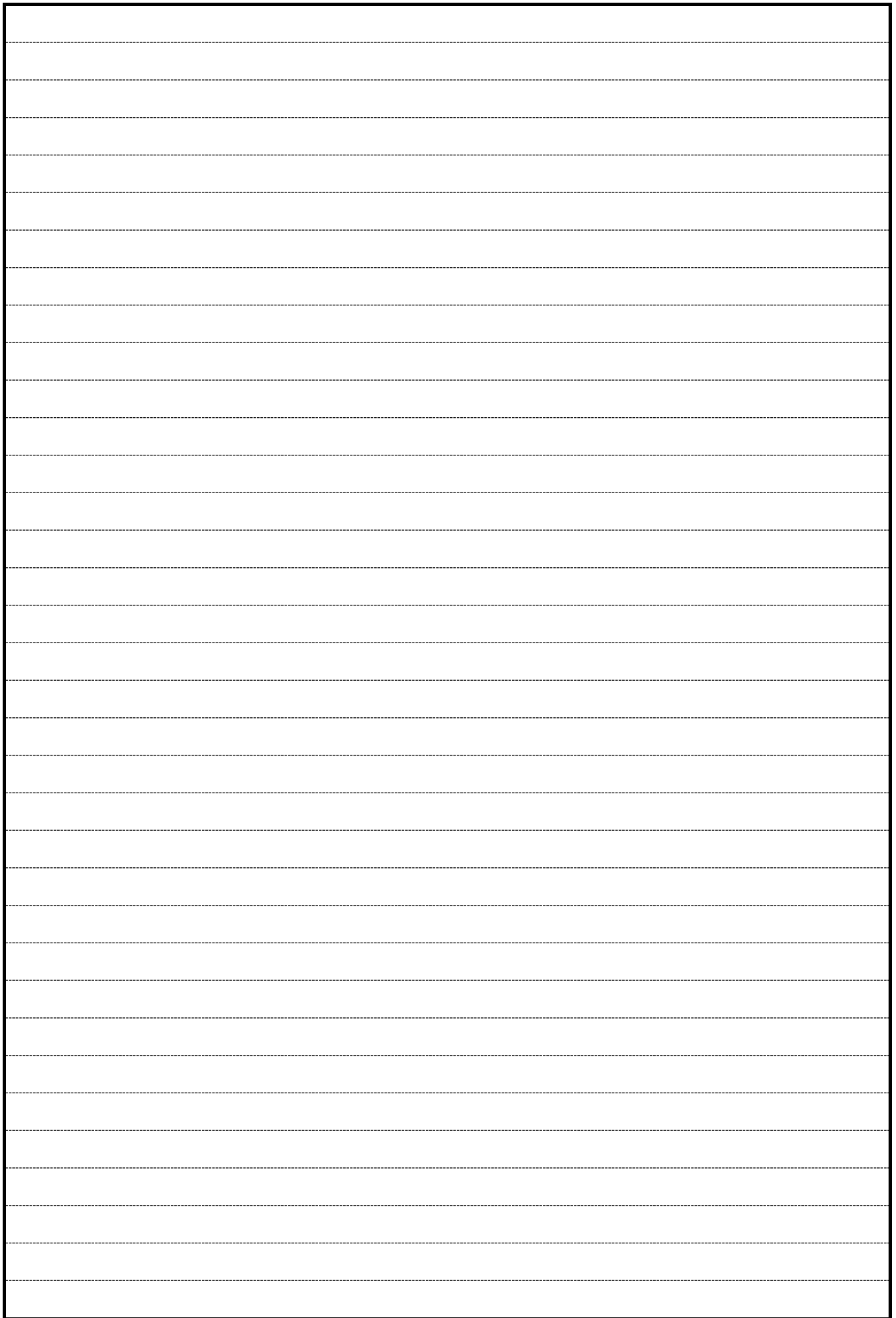
受験科目	専門・選択科目	外国語科目	←記載の注意が入試要項にある場合のみ左の欄に記入してください。
希望指導教員名	※心理学専攻の修士課程志願者は、第一・第二希望が分かるよう記入してください。		←記入必須／任意／不要の別は198ページの一覧表を参照してください。
入学後の研究テーマ	(仮題)		
	(内容)		

現住所	〒		
連絡先	TEL		携 帯
	E-mail		

職歴	在職期間（西暦で記入）	勤務先名・所属・役職等	
	年 月 ～ 年 月		
	年 月 ～ 年 月		
	年 月 ～ 年 月		
	年 月 ～ 年 月		
	年 月 ～ 年 月		
	年 月 ～ 年 月		
	年 月 ～ 年 月		
	年 月 ～ 現在に至る		
現在の勤務先名 所属・役職			
現在の勤務先 所在地	〒		

備考 ※大学側使用欄	
---------------	--





PC 使用可 (同様の書式を作成してもよい)。

受験論文を複数部提出する場合は、それぞれに表紙をつけること。

受験論文をファイリング/製本した場合もこの用紙を表紙として貼付すること。

2021 年度 法政大学大学院

受験 番号	
----------	--

受験論文表紙

志願 専攻	研究科	専攻
	(コースがある場合)	プログラム・コース
	(志願者は○→)	国際日本学インスティテュート 連帯社会インスティテュート
	(課程○→)	修士課程 ・ 博士後期課程 ・ 研修生
	(入試種別○→)	一般 ・ 外国人 ・ 社会人 ・ 研修生
氏名	フリガナ	

論文タイトル : _____

必ず文字数を確認し以下に記入してください。

論文の総文字数 : _____ 字

文字数をどのようにカウントしたか、該当するものに☑してください。

参考文献を含む

脚注を含む

図表を含む (図表部分を文字数として換算)

書類原本返却依頼状

原本の返却を希望する場合は、**この用紙(様式6)** + **返信用封筒(返送先の住所及び氏名を記入し、郵送料分の切手を貼った封筒)** を提出してください。

志願 専攻	研究科	専攻
氏名	リガナ	

提出した出願書類のうち「再発行が不可能なものに限り」返却いたします。
以下のうち返却(返送)希望のものに☑してください。

- 卒業証書** ※卒業「証明書」は返却対象外です
- 学位記** ※学位取得「証明書」は返却対象外です
- TOEIC/TOEFL/諸外国語スコア証明書**
- 日本留学試験「成績通知書」** ※「成績に関する証明書」は返却対象外です
- 日本語能力試験「合否結果通知書」「認定書」** ※「認定結果及び成績に関する証明書」は返却対象外です
- 経済学検定試験「成績通知書」** ※「成績証明書」は返却対象外です

上記以外の書類は返却対象外です(無料・有料を問わず再発行可能なため)。対象外の書類について申請があった場合、返却できない旨の連絡はいたしません。またその際、返信用封筒は大学側で処分しますので貼付済の切手はご自身には戻りませんのでご注意ください。

書類到着後、確認作業をするため返送完了までには時間がかかります。
お急ぎの場合は直接大学院窓口まで書類をご持参ください(ただし、担当者不在の場合は即日の対応ができない可能性がありますのでお越しになる前に電話等で確認されることをお勧めします)。

出願期間を過ぎてのお申し出には対応できません。原本返却を希望する場合は出願時にこの用紙を用いて申請してください。出願期間後や試験日当日、試験後のお申し出には対応できかねます。

返信用封筒を作成する際は、料金不足にならないよう十分ご注意ください。料金不足や住所不明により書類が返送できなかった場合でも、法政大学は一切の責任を負いません。

返送時の郵便事故等による書類の紛失、あるいは返送時の書類の破損に関して、法政大学は一切の責任を負いません。ご不安な場合は直接大学院窓口までお越しいただくか、追跡可能な郵送方法で返信用封筒を作成いただくなどの方法をご検討ください。